

なかもちテラス × 地域 × 学生

イルミネーション2015

～イルミネーションでつながる地域の輪～

職業能力開発総合大学校のご協力のもと、地域の方、市内大学生により、なかもちテラスがイルミネーションで飾られました。



夢のある街と、学生に夢を持ってほしいという願いがこめられています。

期間 11月23日(月・祝)から平成28年1月下旬まで
点灯時間 午後5時から午後10時まで
場所 なかもちテラス

完成までの過程を一部紹介します!



設計図に合わせて、電球を置く場所を下書きのように作っていきます。子どもから大人までさまざまな人々が集まって、楽しみながら作りました。



下書きに合わせて、電球を並べて、完成です。なかもちテラスで行っている協働の成果の一つとなりました。

小平市育英資金奨学生の募集

小平市育英資金は、経済的理由により進学が困難な方に、学資の補助として中学校卒業時に5万円を給付する制度です。(返還不要)

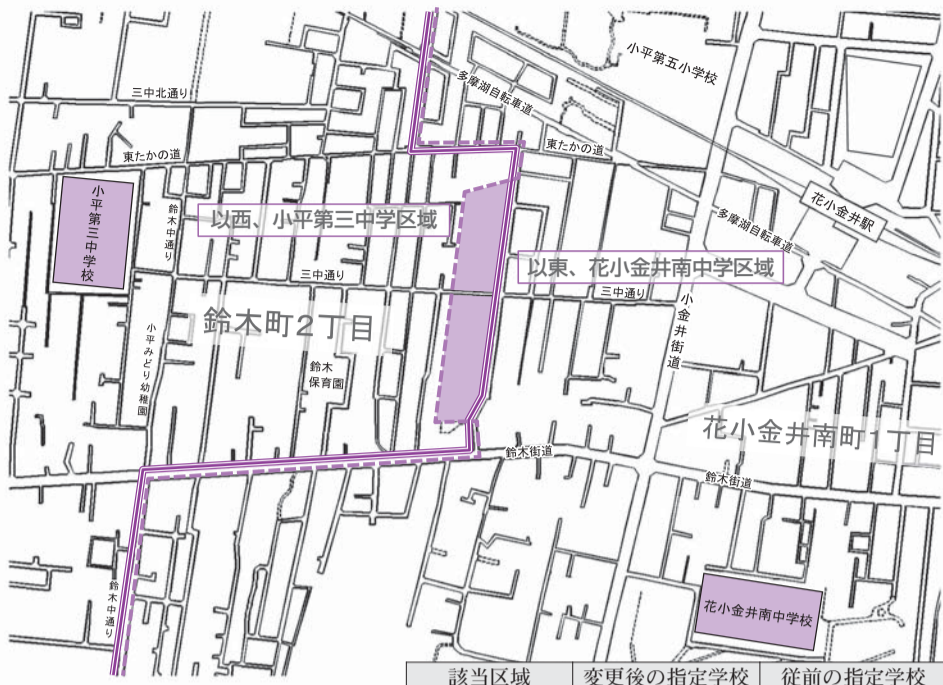
対象 申請時に保護者とともに市内に在住している公立中学校3年生で、次のすべてに該当する方
▷経済的理由により就学が困難である
▷中学校3年間の学習成績の平均評定が3.0以上
▷高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部、または専修学校(高等課程)に進学が決定している

定員 60人

申込み 2月上旬に在籍する学校を通じて案内を配付します。詳しくはそちらをご覧ください。

※小平市外の公立中学校に在籍している方は学務課へご相談ください。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570



該当区域	変更後の指定学校	従前の指定学校
鈴木町2丁目 176番地の4、9	小平第三中学校	花小金井南中学校

該当区域(図の色付きの箇所)については、これまで花小金井南中学校の通学区域でしたが、小平第三中学校の通学区域に変更となります。

対象

- ▷平成28年4月以降に中学校へ入学する生徒
- ▷平成27年12月1日以降に該当区域へ住所を異動する生徒

市の東部地区では児童・生徒が増えており、教育委員会では、当分の間増加が続くものと見込んでいます。今後も必要に応じて、通学区域の見直しや校舎の増築などの対応を行っていく予定です。詳しくは小平市ホームページをご覧ください。

問合せ 学務課 ☎042(346)9570

中学校通学区域の一部を変更しました

平成27年12月1日から小平第三中学校と花小金井南中学校の通学区域を一部変更しています。

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果概要について

学校における子どもたちへの教科指導の充実や学習状況の改善などに役立てることを目的として、全国の公立小学校第6学年および公立中学校第3学年を対象に文部科学省が調査を行っています。今年度は、4月21日に行いました。その調査結果をお知らせします。

なお、各校の「全国学力・学習状況調査」結果概要については、小平市教育委員会ホームページおよび各学校のホームページで公開します。(指導課)

基本的な生活習慣や学習環境などに関する調査

質問	「はい」と答えた子どもの割合(%)			
	小平市	東京都	全国	
朝食を毎日食べていますか。	小学校	97.6	96.0	95.6
	中学校	94.8	93.4	93.5
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。	小学校	83.8	79.7	79.5
	中学校	75.7	75.5	75.2
毎日同じくらいの時刻に起きていますか。	小学校	90.7	90.9	91.0
	中学校	92.3	91.8	92.1
授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていますか。	小学校	85.6	86.0	86.7
	中学校	88.6	84.6	85.9
授業では、話し合う活動をよく行っていますか。	小学校	86.5	83.2	85.2
	中学校	83.1	75.8	78.2

(結果)

生活習慣、学習環境ともに、おおむね全国および東京都の平均を上回っています。

(分析)

家庭における望ましい生活習慣の積み重ねや、学校における言語能力の向上を図る積極的な取組が、子どもたちの学習環境をよりよいものに整え、学力を向上させていると考えられます。今後も子どもたちの学力を伸ばし、よりよい学習習慣を身に付けさせるために、学校と家庭とが認識の共有を図りつつ、連携を大切にしていきます。

教科に関する調査

教科名	平均正答率(%)			
	小平市	東京都	全国	
小学校	国語A	70.3	72.3	70.0
	国語B	67.0	66.5	65.4
	算数A	77.3	77.4	75.2
	算数B	47.4	47.8	45.0
中学校	理科	63.3	62.4	60.8
	国語A	77.8	77.2	75.8
	国語B	67.0	67.0	65.8
	数学A	68.5	66.3	64.4
数学B	44.6	44.0	41.6	
理科	52.8	52.5	53.0	

注) A: 主として知識に関する内容 B: 主として活用に関する内容

(結果)

小平市の小・中学校の平均正答率は、おおむね全国および東京都の平均正答率を上回っています。

(分析)

各問題について分析した結果、「文章や資料を目的や意図に応じて読み取る力」、「複数の内容を関係付け、自分の考えを文章として記述できる力」、「事象を数学的に捉え、説明・表現できる力」に関する問題が、他の問題と比べて、正答率が低く、課題があることが分かりました。これらの課題の解決に向け、指導方法の工夫・改善に継続して取り組んでいきます。

給食調理業務委託の保護者説明会を実施しました

平成28年4月より給食調理業務委託を実施する鈴木小学校、学園東小学校で、それぞれ10月28日(水)、29日(木)に保護者説明会が開催され、教育委員会より給食の推進事項、調理業務委託の実施状況、今後のスケジュールなどについて説明しました。その後、保護者から給食運営委員会の内容、食物アレルギーへの対応、委託事業者の委託期間などについて質問がありました。保護者説明会の詳細は小平市ホームページをご覧ください。
問合せ 学務課 ☎042(346)9571

小平市総合教育会議が開催されました

11月13日(金)に、市長と教育委員会を構成員とする、第3回小平市総合教育会議が開催されました。会議では、「平成28年度以降へ向けた教育に関する取組について」2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした人づくりの協議が行われました。 ※総合教育会議の議事録については、小平市ホームページでご覧いただけます。(教育総務課)

いじめ問題 対策委員会を開催

いじめ防止等の対策を推進し、重大事態が発生した際に調査体制を構築できるよう、小平市教育委員会いじめ問題対策委員会を、本年度新たに設置しました。 第1回目の会議は9月15日(火)に開催され、大学教授、医師、弁護士など各分野の専門家の委員にご出席いただきました。各委員の専門的知見から、いじめの背景の理解を基にした取組など、小平市におけるいじめ防止等の対策の確実な推進に向けた方策が協議されました。 この対策委員会では、次回以降もいじめ防止等のため、実効的な方策を協議していきます。(指導課)

「いじめゼロ」に向けた小平市の取組

今号では児童会活動や生徒会活動によって子どもたちが主体的に取り組んでいる様子をご紹介します。

1 小学校の事例

児童会代表の児童が、集会で「ふわふわ言葉(お互いに気持ちよくなる、温かな表現)を募集しました。『ありがとう』『一緒に遊ぼう』など、選んだ言葉の理由について昼の放送で代表児童が発表しました。「チクチク言葉言われて嫌な表現」で傷ついたことがあるから、その逆の言葉を考えて」と発表した。児童もおり、居心地のよい学校づくりについて自分なりの表現で参加しました。



2 中学校の事例

生徒会本部役員から、ネットいじめの防止には「待つ力」「伝える力」「耐える力」を身に付けることが必要だと提案しました。その後、生徒が主体となって、ネット上のトラブルを想定した回答を話し合ったり、ポスターや標語を作ったりする活動を行い、いじめの防止を呼びかけました。 劇の上演や川柳の創作など、他にはない独自の活動を工夫した学校もあります。今後も、子どもたちが、

